



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東
コード番号 3673 URL <https://www.broadleaf.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 山中 健一 TEL 03-5781-3100
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	8,421	14.0	△44	-	16	-	△18	-	△14	-	84	-
2023年12月期中間期	7,390	13.3	△1,111	-	△1,102	-	△844	-	△826	-	△635	-

(注) 2024年12月期第2四半期連結会計期間において、営業利益は66百万円となり黒字に転換しております。

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	△0.15	△0.15
2023年12月期中間期	△9.33	△9.33

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	38,851	22,649	22,641	58.3
2023年12月期	36,750	22,487	22,473	61.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	1.00	1.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	14.4	50	-	100	-	90	-	1.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2024年12月期中間期	97,896,800株	2023年12月期	97,896,800株
2024年12月期中間期	8,684,028株	2023年12月期	9,095,224株
2024年12月期中間期	89,024,147株	2023年12月期中間期	88,600,610株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年8月8日（木）に機関投資家・アナリスト向けにオンラインライブ形式で説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復基調が継続しました。設備投資については、堅調な企業収益を背景に持ち直しの動きが顕著となりました。一方で、円安などを背景とした物価上昇や欧米での金利高の影響など、今後の景気を下押しするリスク要因もあり、依然として不確実性が高い状況が続いています。

IT投資動向に関しては、業務改革だけでなく生成AIなどを利用した新たなデジタルサービスの創出など、DX(デジタルトランスフォーメーション)への取り組みが活発となりました。当社グループのお客様の多くが属するモビリティ産業においても、働き方改革や人手不足への取り組みに留まらず、生産性向上を目的としたサプライチェーンの見直しやデジタル行政への対応など、幅広い領域において積極的なIT投資が見られました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期経営計画(2022-2028)の成長戦略である「クラウドの浸透」と「サービスの拡張」を推進しています。パッケージシステムをご利用のモビリティ産業に属するお客様を順次クラウドサービスに移行するとともに、新たなお客様の獲得も進めています。また、クラウドサービスの対象となる業種やお客様規模を拡げるためにサービスメニューの増強や処理性能の向上を行い、お客様にとっての付加価値向上を図っています。

当中間連結会計期間においては、クラウドソフト『.cシリーズ』をはじめとした月額サブスクリプション契約の増加により、クラウドサービス売上は前年同期比63.4%の増加となりました。また、非モビリティ産業向けのパッケージソフト販売が前年同期並みとなった一方で、モビリティ産業のお客様は、利用期限の満了に伴い順次クラウドソフト『.cシリーズ』に切り替えたため、パッケージシステム売上は同6.2%の減少となりました。

なお、パッケージソフトを利用されているお客様によるクラウドソフト『.cシリーズ』への切り換えは、パッケージシステム売上の減少要因となる一方で、クラウドサービス売上だけでなく全体売上の増加要因となります。この要因は、全お客様の切り換えが完了する2028年まで続く見通しです。

コスト面においては、クラウドソフトの機能拡張や性能向上のための開発を継続している一方で、業務プロセスの効率化を進めることで営業活動や管理業務に係る支出を削減したことにより、売上原価および販管費は前年同期と同水準となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上収益84億21百万円(前年同期比14.0%増)、営業損失44百万円(前年同期11億11百万円の損失)、税引前中間利益16百万円(同11億2百万円の損失)、親会社の所有者に帰属する中間損失14百万円(同8億26百万円の損失)となりました。なお、当第2四半期連結会計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)において営業利益は66百万円となり、第1四半期連結会計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)の営業損失109百万円から黒字に転換しました。

当社グループはITサービス事業の単一セグメントですが、サービス区分別の売上内訳は以下のとおりとなります。

(単位:百万円)

区 分	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	前年同期比(増減率)
クラウドサービス	2,141	3,498	63.4%
パッケージシステム	5,248	4,923	△6.2%
合 計	7,390	8,421	14.0%

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて21億1百万円増加し、388億51百万円となりました。流動資産は7億37百万円増加の77億91百万円、非流動資産は13億63百万円増加の310億60百万円となりました。流動資産の増加の主な要因は、営業債権及びその他の債権が4億38百万円、その他の流動資産が1億35百万円、現金及び現金同等物が1億16百万円増加したことによるものです。非流動資産の増加の主な要因は、無形資産が12億61百万円増加したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて19億38百万円増加し、162億1百万円となりました。流動負債は4億87百万円増加の115億66百万円、非流動負債は14億51百万円増加の46億35百万円となりました。流動負債の増加の主な要因は、短期有利子負債が9億64百万円減少したものの、契約負債が11億47百万円、未払法人所得税が1億72百万円、その他の流動負債が1億44百万円増加したことによるものです。非流動負債の増加の主な要因は、長期有利子負債が14億56百万円増加したことによるものです。

(資本)

当中間連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末に比べて1億63百万円増加し、226億49百万円となりました。資本の増加の主な要因は、その他の資本の構成要素が47百万円減少、利益剰余金が10百万円減少、自己株式が1億18百万円減少、資本剰余金が1億7百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの分析

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて1億16百万円増加し、40億36百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、20億89百万円(前年同期比85.5%増)となりました。この主な要因は、営業債権及びその他の債権の増加額4億37百万円による資金の減少があったものの、減価償却費及び償却費14億5百万円、契約負債の増加額11億47百万円による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、20億38百万円(前年同期比6.3%増)となりました。この主な要因は、投資の売却及び償還による収入3億31百万円があったものの、無形資産の取得による支出22億70百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、63百万円(前年同期比91.3%減)となりました。この要因は、短期借入金の純減額29億円、長期借入金の返済による支出11億88百万円、リース負債の返済による支出4億23百万円、配当金の支払額89百万円、コミットメントライン関連費用37百万円があったものの、長期借入れによる収入47億円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2024年1月1日~2024年12月31日)の連結業績予想については、当中間連結会計期間での実績と第3四半期以降の事業動向を考慮し、2024年2月9日に公表した「2023年12月期 決算短信」に記載の予想値から税引前利益100百万円(前回予想から100.0%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益90百万円(同125.0%増)に修正しました。詳細は2024年8月8日付「中間連結会計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、配当に関しては、2024年6月18日に公表した「2024年12月期 配当予想の修正に関するお知らせ」の記載内容から変更はなく、期末配当は1株当たり2.00円の予想です。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,920,033	4,036,336
営業債権及びその他の債権	2,710,922	3,149,165
棚卸資産	100,931	148,115
その他の金融資産	—	230
その他の流動資産	321,609	457,092
流動資産合計	7,053,496	7,790,938
非流動資産		
有形固定資産	1,488,379	1,359,712
のれん	11,126,040	11,126,040
無形資産	14,067,950	15,329,165
持分法で会計処理されている投資	81,175	226,027
その他の金融資産	1,181,240	1,051,117
その他の非流動資産	145,297	266,437
繰延税金資産	1,606,193	1,701,130
非流動資産合計	29,696,276	31,059,628
資産合計	36,749,771	38,850,565
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,827,827	2,815,597
契約負債	3,169,790	4,317,141
短期有利子負債	4,476,551	3,512,282
未払法人所得税	3,925	175,734
その他の流動負債	600,877	745,340
流動負債合計	11,078,970	11,566,094
非流動負債		
長期有利子負債	2,772,578	4,229,002
退職給付に係る負債	235,776	239,145
引当金	137,049	137,173
その他の非流動負債	38,814	29,677
非流動負債合計	3,184,217	4,634,997
負債合計	14,263,186	16,201,090
資本		
資本金	7,147,905	7,147,905
資本剰余金	7,449,297	7,556,187
自己株式	△3,045,268	△2,927,139
利益剰余金	10,057,477	10,046,978
その他の資本の構成要素	864,081	817,095
親会社の所有者に帰属する持分合計	22,473,492	22,641,026
非支配持分	13,093	8,449
資本合計	22,486,585	22,649,475
負債及び資本合計	36,749,771	38,850,565

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	7,389,797	8,421,010
売上原価	△2,984,930	△2,961,018
売上総利益	4,404,867	5,459,992
販売費及び一般管理費	△5,528,472	△5,550,286
その他の営業収益	42,409	51,057
その他の営業費用	△29,846	△4,377
営業損失 (△)	△1,111,043	△43,615
金融収益	53,757	64,089
金融費用	△35,085	△48,298
持分法による投資損益 (△は損失)	△9,404	44,202
税引前中間利益又は税引前中間損失 (△)	△1,101,775	16,378
法人所得税	257,383	△34,606
中間損失 (△)	△844,392	△18,228
中間損失 (△) の帰属		
親会社の所有者	△826,386	△13,585
非支配持分	△18,006	△4,643
中間損失 (△)	△844,392	△18,228
1株当たり中間損失 (△)		
基本的1株当たり中間損失 (△) (円)	△9.33	△0.15
希薄化後1株当たり中間損失 (△) (円)	△9.33	△0.15

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間損失 (△)	△844,392	△18,228
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する資本性金融資産の公正価値の純変動	209,831	107,301
純損益に振替えられることのない項目合計	209,831	107,301
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△68	△5,359
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△68	△5,359
税引後その他の包括利益合計	209,763	101,942
中間包括利益	△634,629	83,714
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	△616,623	88,357
非支配持分	△18,006	△4,643
中間包括利益	△634,629	83,714

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2023年1月1日残高	7,147,905	7,366,245	△3,167,193	11,656,730	812,624	△12,888
中間損失(△)	—	—	—	△826,386	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	—	△826,386	—	—
自己株式の処分	—	104,026	121,926	—	△173,330	△56,000
配当	—	—	—	△88,389	—	—
株式報酬取引	—	—	—	4,577	122,378	26,888
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△7,500	—	—
所有者との取引額合計	—	104,026	121,926	△91,312	△50,952	△29,112
2023年6月30日残高	7,147,905	7,470,271	△3,045,268	10,739,032	761,673	△42,000

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計			
2023年1月1日残高	△41,414	△130,086	628,237	23,631,923	30,194	23,662,116
中間損失(△)	—	—	—	△826,386	△18,006	△844,392
その他の包括利益	△68	209,831	209,763	209,763	—	209,763
中間包括利益合計	△68	209,831	209,763	△616,623	△18,006	△634,629
自己株式の処分	—	—	△229,330	△3,377	—	△3,377
配当	—	—	—	△88,389	—	△88,389
株式報酬取引	—	—	149,266	153,843	—	153,843
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	7,500	7,500	—	—	—
所有者との取引額合計	—	7,500	△72,564	62,076	—	62,076
2023年6月30日残高	△41,482	87,245	765,435	23,077,375	12,188	23,089,563

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2024年1月1日残高	7,147,905	7,449,297	△3,045,268	10,057,477	876,989	△14,000
中間損失 (△)	—	—	—	△13,585	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	—	△13,585	—	—
自己株式の処分	—	106,890	118,129	—	△173,420	△55,996
配当	—	—	—	△88,802	—	—
株式報酬取引	—	—	—	1,327	143,049	27,999
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	90,560	—	—
所有者との取引額合計	—	106,890	118,129	3,086	△30,370	△27,997
2024年6月30日残高	7,147,905	7,556,187	△2,927,139	10,046,978	846,619	△41,997

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計			
2024年1月1日残高	△41,960	43,051	864,081	22,473,492	13,093	22,486,585
中間損失 (△)	—	—	—	△13,585	△4,643	△18,228
その他の包括利益	△5,359	107,301	101,942	101,942	—	101,942
中間包括利益合計	△5,359	107,301	101,942	88,357	△4,643	83,714
自己株式の処分	—	—	△229,416	△4,398	—	△4,398
配当	—	—	—	△88,802	—	△88,802
株式報酬取引	—	—	171,048	172,376	—	172,376
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△90,560	△90,560	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△90,560	△148,928	79,176	—	79,176
2024年6月30日残高	△47,318	59,792	817,095	22,641,026	8,449	22,649,475

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益又は税引前中間損失 (△)	△1,101,775	16,378
減価償却費及び償却費	1,339,862	1,404,679
減損損失	—	39,128
株式報酬費用	128,975	144,963
金融収益及び金融費用 (△は益)	△18,109	△15,791
持分法による投資損益 (△は益)	9,404	△44,202
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△109,691	△436,969
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,096	△47,184
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	60,542	△11,078
前払費用の増減額 (△は増加)	△100,847	△152,081
長期前払費用の増減額 (△は増加)	45,256	△112,407
未払従業員賞与の増減額 (△は減少)	22,288	42,206
契約負債の増減額 (△は減少)	910,819	1,147,351
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△43,824	113,193
その他	△6,873	15,261
小計	1,141,123	2,103,447
利息の受取額	77	6,048
配当金の受取額	7,005	2,614
利息の支払額	△16,054	△19,969
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△6,189	△3,312
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,125,961	2,088,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,322	△3,103
有形固定資産の売却による収入	—	1,639
無形資産の取得による支出	△1,900,130	△2,270,217
投資の取得による支出	—	△10,608
投資の売却及び償還による収入	7,500	331,441
貸付けによる支出	△5,332	△230
貸付金の回収による収入	2,185	2,766
敷金及び保証金の差入による支出	△878	△2,814
敷金及び保証金の回収による収入	1,463	6,629
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△100,650
その他	522	7,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,916,991	△2,037,947

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,680,000	△2,900,000
長期借入れによる収入	—	4,700,000
長期借入金の返済による支出	△437,500	△1,188,406
リース負債の返済による支出	△427,229	△423,368
配当金の支払額	△88,389	△88,802
コミットメントライン関連費用	△9,962	△36,779
財務活動によるキャッシュ・フロー	716,919	62,645
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	2,910	2,776
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△71,201	116,303
現金及び現金同等物の期首残高	3,456,772	3,920,033
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,385,572	4,036,336

（5）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループはITサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。